

20160508 「祈り待ち望む弟子たち」 使徒行伝 1:6～14

目標：イエス・キリスト昇天の顛末を聴き、神の御業が起きるためにイエス様が私たちに祈るよう命令されたことに応える。

聖句：「ただ、聖霊があなたがたにくだる時、あなたがたは力を受けて、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、さらに地のはてまで、わたしの証人となるであろう」（使徒行伝 1：8）

時間：10分

道具：ホワイトボード、ペン、

対象者：小6×1 小5×1 小3×3 小2×2 未就園児×4

留意点：次週がペンテコステなので聖霊に触れたいが、現況、まだ聖霊よりもキリストに集中させたい。主が「祈れ」と言われ、弟子は聖霊がよく解らないのに祈った点に焦点を置く。

段階	時間	教師から	子供に予想される反応	備考
課題確認	2分	イエス様が甦られた後、どうなったのか知っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・知らない ・弟子たちに現れた。 	<p>前週は大人との合同礼拝であるので、その前の週との時間的つながりを意識させる。</p> <p>間違いが上がった場合には、他の子にも問い、修正していく。</p> <p>色々な場所に現れて、イエス様が甦ったことを示し続けた姿を印象付けたい。</p> <p>「40日」は、提示する。</p> <p>この答は、現状から、出にくいと思われる。</p> <p>昇天と召天の違いに、板書してあらかじめ触れる。</p> <p>6-7節のイスラエル再興の箇所は省き、3-14節を話す。</p> <p>ポイントは、イエス様がエルサレムに留まって、約束を待つように言われたこと、</p> <p>約束とは聖霊であること／表題の御言</p> <p>イエスの昇天</p> <p>白い衣の二人の再臨の約束（今回は触れないが述べる）</p> <p>弟子たちのその後の行動は、祈り</p> <p>提示でよい。答えは特に求めない。</p> <p>10日間は、祈るには、とても長い時間だっただろう</p> <p>特にイエスの実母マリヤの存在から、お互いに真剣な悔い改めが起きたと思われる。</p> <p>あえて食事の感謝のお祈りは除外する。</p> <p>色々挙げさせ、もっと祈るべきことを示したい。</p> <p>185号テキストのテーマからの反映として、この信仰に立たせたい。</p>
課題探究	6分	甦られて40日後、どうなったか知っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・知らない ・天に昇られた。 	
		今日はイエス様の昇天についてお話しします。		
		祈ったら、どうなったのかは、来週お話しします。どんなことを祈ったと思いますか。		
まとめ	2分	イエス様は私たちに祈ることを求めています。皆は、どんなことを祈っていますか。		
		この人に教会に来てほしいと思った時に、ぜひ祈ってほしいと思います。		
		暗誦聖句		

